

公益社団法人愛知県医師会 第25回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年11月20日(木) 午後3時20分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 大輪 芳 裕

西山 朗 榎尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀬 瀬 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／加藤 雅 通

監事／榊原 一 基

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

報告事項4終了後、日本医師会山本續子理事より、報告事項1の報告として、日医理事打合会、第9回理事会の報告をされた。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 「愛知県の地域医療を考える会」(H27.1/16(金))の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

(2) 愛知県指定難病審査会委員の委嘱について

市川理事より説明があり、加藤理事の委嘱が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	12/10(水) H27. 1/28(水) 2/10(火) 3/ 7(土)	健康教育講座	愛知県医師会館	吉田理事 瀬瀬理事
2	H27. 3/1(日)	学校保健シンポジウム	愛知県医師会館	吉田理事 瀬瀬理事

3. 愛知県医師会倫理委員会規程の一部改正(案)について

伊藤(健)理事より説明があり、愛知県医師会総合政策研究機構より愛知県医師会地域医療政策研究機構へ組織変更をしたことに伴い、第3条の修正が承認された。

4. 調査室委員会サポーターズ(仮称)の設置について

大輪理事より、各地区医師会医師を中心として構成する標記サポーターズの設置及び目的について説明され、承認された。

柵木会長より、100名程度登録していただき、定点調査を行うが、その人選について質問され、大輪理事より、人選については地区医師会長へ依頼をし、構成員の決定後、理事会へ上程する予定であると回答された。

伊藤(健)理事より、病院の勤務医は異動が多いので、理事会承認を必要とする頻りに理事会へ上程しなくてはならなくなるので、委員会承認若しくは担当理事の裁量で決めるべきであると発言され、柵木会長より、構成員については、理事会へ報告する形でよいと発言された。

瀬瀬理事より、メールで送付されてくる災害時安否確認のような形で双方向性の調査をしてはどうかと発言され、大輪理事より、将来的には双方向性になるかもしれないが、まずは試験的にアンケートという形で実施する予定であり、詳細については今後さらに検討していくと発言された。

—協議事項—

5. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明があり、愛知医科大学医師会より申請のあった入会金徴収猶予申請が承認された。

6. 会費の減免申請について

西山理事より説明があり、名古屋市立大学医師会より申請のあった会費減免申請が承認された。

7. 平成 26 年度職員年末賞与支給について
西山理事より説明があり、承認された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会報告

(日本医師会主催：日本医師会館)

日本医師会山本纈子理事より、報告された。

2. 中部医師会連合委員総会〔11/15(土)・16日(日)〕について

(中部医師会連合主催：ホテルフジタ福井)

柵木会長より、次第に沿って開催されたと報告された。

3. 第2回都道府県医師会長協議会〔11/18(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、議題の通り行われ、「新たな医療事故調査制度に向けた日本医師会の対応について」議論となり、その内容について報告された。

伊藤(健)理事、細川理事より、医療事故調査制度の施行に係る検討会構成員について発言された。

4. 女性医師支援センター事業中部ブロック会議〔11/16(日)〕について

(福井県医師会主催：ホテルフジタ福井)

伊藤(富)理事より、式次第に沿って、日本医師会及び各県医師会から報告が行われた後、それに基づいた協議・意見交換が活発に行われた。来年度については、三重県医師会が担当となって開催されることが了承された。また、平成27年2月27日(金)に日本医師会館で開催される「女性医師支援事業連絡協議会」の報告担当県について、中部ブロックの代表は、今年度本会議を担当した福井県医師会が務めることになったと報告された。

【本会関係会議について】

5. 学校保健部会幹事会〔11/11(火)〕について

(6階研修室)

吉田理事より、今回から名古屋市教育委員会を交え議論していくこととなった。精度管理データについては新規健診機関の尿のデータにばらつきが大きく、要確認である。また、日医学校保健委員会では平成26年度学校保健講習会は性教育といじめに関するテーマで開催が決定したと報告された。

6. 広報委員会〔11/12(水)〕について

(501会議室)

吉田理事より、校正班分担の確認、トップ原稿、表紙作品を協議した。広告については7件を審査し、4件を掲載了承したと報告され、非掲載2件についての理由を説明された。

7. 医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度に係る事業概要説明会〔11/6(木)・11/13(木)〕について

(豊橋商工会議所(11/6(木)・803・804会議室(11/13(木)))

伊藤(健)理事より、「在宅医療サポートセンター事業」を中心とした説明会を地区医師会担当役員ならびに担当職員を対象に実施した。本件は11月20日(木)に開催された県下医師会長等協議会の場でも説明を行ったと報告された。

8. 母体保護法指定医師審査委員会〔11/12(水)〕について

(801会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承された。報告事項では、日本医師会主催第1回母体保護法等に関する検討委員会及び母体保護法指定医師講習会に関して報告が行われ、また、母体保護法指定医師講習会の遅刻、早退者の対応について検討をしたと報告された。

9. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo. 1~2の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	11/11(火)	産業医研修会	27名	西山理事
	11/13(木)		41名	市川理事
2	11/16(日)	第3回愛知県医師会PTLS講習会	26名	城(義)理事 細川理事

【行政、その他関係団体等会議について】

10. 動物由来感染症対策(狂犬病予防を含む。)技術研修会〔11/7(金)〕について

(厚生労働省健康局結核感染症課：赤坂区民センター区民ホール)

伊藤副会長より、エボラ出血熱、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の一部を改正する法律案、感染症に対する主な措置等について資料に基づき説明された。

11. 支払基金幹事会〔11/12(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、健康保険組合における直接審査支払の状況、審査意見の依頼に対する審査意見の状況について説明された。

12. 西三河地区学校保健研究大会〔11/12(水)〕について

(西三河地区学校保健連絡協議会：豊田市民文化会館大ホール)

伊藤副会長より、標記大会は三河と尾張で交互に開催しており、さらに三河では西と東で交互に開催をしている。今回は生活習慣病の話であったと報告された。

1 3. 平成 26 年度県営名古屋空港「消火救難総合訓練に関する第 3 回担当者会議」(事後検討会)〔11/10(月)〕について

(愛知県地域振興部主催：県営名古屋空港事務所)

城(義)理事より、各テントでの責任者が誰であるか分かるよう、表示用ベストの着用が提案された。また、見学者が模擬患者と混じって、混乱を起こしていた。現場指揮本部が不在で現着報告がうまくできなかった。救急指揮所、現場指揮本部、合同対策本部の連絡手段を伝令ではなく、トランシーバー・携帯電話などの導入が必要ではとの意見があったと報告された。

1 4. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成26年度 第7回運営委員会〔11/12(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

城(義)理事より、NPO 健康情報処理センターあいちの活動内容の啓発活動のため、名古屋市医師会医報に広告の掲載をすることとした。インフルエンザ接種補助事業は、2,547 件の医療機関が参加している。本年 10 月までの特定健診扱い数は、186,298 件(前年同月 103.4%)であった。新健保設立に関して 10 月末時点で、25 機関、被保険者 8,831 名の参画予定であり、10 数機関については、検討中であると報告された。

山本副会長より、新健保設立の進捗状況について質問され、城(義)理事より、それなりに進んでいるが、別団体を立ち上げないと設立は出来ないと回答された。柵木会長より、NPO 健康情報処理センターあいちは、新健保へどういった関与をするのか質問され、横井副会長より、世話役であると回答された。

1 5. 難病・慢性疾患全国フォーラム 2014〔11/8(土)〕、全国難病センター研究大会第 22 回研究大会〔11/9(日)〕について

(難病・慢性疾患全国フォーラム実行委員会主催：浅草橋ヒューリックホール、全国難病センター研究会主催：新宿文化クイントビル)

大輪理事より、難病・慢性疾患全国フォーラムには、患者・家族、関係者ら約 350 名、全国難病センター研究大会は約 80 名の参加があった。難病対策の総合的な見直しが進められている中での開催のため、フォーラムでは医療・福祉・就労等、患者・家族がおかれている現状が報告された。また、全国難病センター研究大会では各センターの事業に関する報告、難病相談支援センターのあり方について活発な意見交換が行われたと報告された。

1 6. 愛知県老人保健施設協会役員会〔11/4(火)〕・愛知県老人福祉施設協議会役員会〔11/11(火)〕について

(愛知県老人保健施設協会主催：名古屋クレストンホテル/

愛知県老人福祉施設協議会主催：愛知県社会福祉会館)

瀬藤理事より、それぞれの役員会に出席し、高齢者の入所する施設における入所

者の予防接種状況調査の実施について、説明・依頼をしたと報告された。

17. 平成26年度第2回愛知県認知症施策推進会議〔11/14(金)〕について
(愛知県主催：愛知県社会福祉会館)

野田理事より、認知症施策の取組(案)について、医師会に関わってくる箇所では、「認知症サポート医の養成数は目標に達しているが、かかりつけ医の認知症対応力向上研修の受講者数は目標を下回っている」と記載されているが、数は着々と増加している。また、第5期計画から継続して実施する取組について、認知症サポート医を認知症初期集中支援に活用していこうという話があったと報告された。

山本副会長より、キャラバンメイトについて質問され、野田理事より、研修を通じて市民の方が認知症サポーターになるが、その研修を行う市民の方達のことであると回答された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

18. 名古屋医療センター 地域医療支援病院運営委員会〔11/12(水)〕について
(名古屋医療センター主催：名古屋医療センター)

大輪理事より、実績について、平均入院患者数は減少し、病床利用率も低下、外来患者数は増加し、紹介率は76.8%、逆紹介率は81.8%であったと報告された。柵木会長より、病院の患者は減少しているのか城(卓)理事へ質問され、城(卓)理事より、名市大病院は横ばいであるが、他の病院は軒並み減少していると聞いていたと回答された。

【その他事項について】

19. 平成26年度愛知県表彰条例等による表彰受賞者について

市川理事より、県表彰(保健医療功労)を稲坂博先生、神谷鋼彦先生、県教育表彰(学校保健功労)を伊藤副会長、厚生労働大臣表彰(母子保健家族計画事業功労)を足立昌彦先生、岩佐充二先生が受賞されたと報告された。

20. 資産の運用状況について

西山理事より、10月31日現在の資産の運用状況について説明された。

21. その他

・調査室委員会勉強会〔12/12(金)〕について

大輪理事より、標記勉強会講師二木先生からの資料を配付したのでご参考にしていただくよう説明された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年11月20日